

現行

改定

④ 裏込工（ブロック張）(WP002029)

6. 施工単価入力基準表

裏込工（ブロック張）

コード	WP002029	施工単位	m3
施工区分	入 力 条 件		
	J 1		
	ブ ロ ッ ク		
各 種	① 張ブロック		

■単価登録：砕石（Y0241000） ■諸雑費（率）、諸雑費（まるめ）

④ 裏込工（ブロック張）(WP002029)

6. 施工単価入力基準表

裏込工（ブロック張）

コード	WP002029	施工単位	m3
施工区分	入 力 条 件		
	J 1		
	ブ ロ ッ ク		
各 種	① 張ブロック		

■単価登録：砕石（Y0241000） ■諸雑費（率+まるめ）

現行

① 鉄筋コンクリートフリーウム機械据付 (WP005001)

6. 施工単価入力基準表

鉄筋コンクリートフリーウム機械据付工

コード	WP005001	施工単位	m
施工区分	入力条件		
各種	J 1 施工区分		J 2 材料規格
	①	フリーム+受台据付	① 200(210×200×3995mm)
	②	フリーム据付	② 250(260×240×3995mm)
			③ 300(310×275×3995mm)
			④ 350(360×315×3995mm)
			⑤ 400(425×350×3995mm)
			⑥ 450(480×390×3995mm)
			⑦ 500(530×425×3995mm)
			⑧ 560(600×480×3995mm)
			⑨ 600(640×500×2995mm)
			⑩ 700(745×575×2995mm)
			⑪ 800(845×650×2995mm)
			⑫ 920(965×740×2995mm)
			⑬ 1000(1055×800×2995mm)
J 3 トラックレン賃料補正		J 4 トラックレン賃料補正	J 5 ラフレンクレン賃料補正
①	標準	実数入力(無)	① 標準
②	標準以外		② 標準以外
J 6 ラフレンクレン賃料補正			
実数入力(無)			

(注)1 J3・J5条件で②標準以外を選択した場合、J4・J6条件にてR02土木工事標準積算基準書(電気通信編)Ⅷ-3-73の深夜割増計算式にて算出した率を入力する。(少数点以下2位(3位以下四捨五入))

■単価登録: 材料費: 鉄筋コンクリートフリーウム(Y0800005)、管路受台(スパーサ)(Y1262000)

■諸雑費(まるめ)

改定

① 鉄筋コンクリートフリーウム機械据付 (WP005001)

6. 施工単価入力基準表

鉄筋コンクリートフリーウム機械据付工

コード	WP005001	施工単位	m
施工区分	入力条件		
各種	J 1 施工区分		J 2 材料規格
	①	フリーム+受台据付	① 200(210×200×3995mm)
	②	フリーム据付	② 250(260×240×3995mm)
			③ 300(310×275×3995mm)
			④ 350(360×315×3995mm)
			⑤ 400(425×350×3995mm)
			⑥ 450(480×390×3995mm)
			⑦ 500(530×425×3995mm)
			⑧ 560(600×480×3995mm)
			⑨ 600(640×500×2995mm)
			⑩ 700(745×575×2995mm)
			⑪ 800(845×650×2995mm)
			⑫ 920(965×740×2995mm)
			⑬ 1000(1055×800×2995mm)
J 3 トラックレン賃料補正		J 4 トラックレン賃料補正	J 5 ラフレンクレン賃料補正
①	標準	実数入力(無)	① 標準
②	標準以外		② 標準以外
J 6 ラフレンクレン賃料補正			
実数入力(無)			

(注)1 作業が深夜(22時から翌5時)にかかる場合は、J3・J5条件で②標準以外を選択し、J4・J6条件に深夜割増率を入力する。(少数点以下2位(3位以下四捨五入))

■単価登録: 材料費: 鉄筋コンクリートフリーウム(Y0800005)、管路受台(スパーサ)(Y1262000)

■諸雑費(まるめ)

現行

④ 鉄筋コンクリート大型水路機械据付 (WP005002)

7. 施工単価入力基準表

鉄筋コンクリート大型水路機械据付工

コード	WP005002	施工単位	m
施工区分	入力条件		
各種	J 1 1個当り製品長さ		J 2 製品1個当り質量
	① 1000mm ② 2000mm	① 1450kg 超え 1500kg 以下 ② 1500kg 超え 2000kg 以下 ③ 2000 kg 超え 2500kg 以下 ④ 2500 kg 超え 3500kg 以下 ⑤ 3500 kg 超え 5500kg 以下 ⑥ 5500 kg 超え 7000kg 以下	
J 3 製品1個当り質量		J 4 接合材	J 5 据付調整材
① 2900 kg 超え 3500kg 以下 ② 3500 kg 超え 5500kg 以下 ③ 5500 kg 超え 7000kg 以下		① モルタル不使用 ② モルタル使用	① モルタル不使用 ② モルタル使用
J 6 敷きモルタル幅		J 7 敷きモルタル幅	J 8 トラックレン賃料補正
① 1.0m ② 1.2m ③ 1.4m ④ 1.6m ⑤ 1.8m ⑥ 2.0m ⑦ 2.2m ⑧ 2.4m ⑨ 2.6m ⑩ 2.8m ⑪ 3.0m ⑫ 3.2m ⑬ 3.4m ⑭ 3.6m ⑮ 3.8m ⑯ 4.0m ⑰ 4.2m ⑱ 4.4m		① 1.0m ② 1.2m ③ 1.4m ④ 1.6m ⑤ 1.8m ⑥ 2.0m ⑦ 2.2m ⑧ 2.4m ⑨ 2.6m ⑩ 2.8m ⑪ 3.0m ⑫ 3.2m ⑬ 3.4m ⑭ 3.6m ⑮ 3.8m ⑯ 4.0m ⑰ 4.2m	① 標準 ② 標準以外
J 9 トラックレン賃料補正 実数入力(無)		J 10 ラフレレン賃料補正	J 11 ラフレレン賃料補正 実数入力(無)
		① 標準 ② 標準以外	

(注)1 J8・J10条件で②標準以外を選択した場合、J9・J11条件にてR02土木工事標準積算基準書(電気通信編)Ⅷ-3-73の深夜割増計算式にて算出した率を入力する。(少数点以下2位(3位以下四捨五入))

■単価登録：材料費：鉄筋コンクリート大型水路(Y0800005) ■諸雑費(まるめ)

改定

④ 鉄筋コンクリート大型水路機械据付 (WP005002)

7. 施工単価入力基準表

鉄筋コンクリート大型水路機械据付工

コード	WP005002	施工単位	m
施工区分	入力条件		
各種	J 1 1個当り製品長さ		J 2 製品1個当り質量
	① 1000mm ② 2000mm	① 1450kg 超え 1500kg 以下 ② 1500kg 超え 2000kg 以下 ③ 2000 kg 超え 2500kg 以下 ④ 2500 kg 超え 3500kg 以下 ⑤ 3500 kg 超え 5500kg 以下 ⑥ 5500 kg 超え 7000kg 以下	
J 3 製品1個当り質量		J 4 接合材	J 5 据付調整材
① 2900 kg 超え 3500kg 以下 ② 3500 kg 超え 5500kg 以下 ③ 5500 kg 超え 7000kg 以下		① モルタル不使用 ② モルタル使用	① モルタル不使用 ② モルタル使用
J 6 敷きモルタル幅		J 7 敷きモルタル幅	J 8 トラックレン賃料補正
① 1.0m ② 1.2m ③ 1.4m ④ 1.6m ⑤ 1.8m ⑥ 2.0m ⑦ 2.2m ⑧ 2.4m ⑨ 2.6m ⑩ 2.8m ⑪ 3.0m ⑫ 3.2m ⑬ 3.4m ⑭ 3.6m ⑮ 3.8m ⑯ 4.0m ⑰ 4.2m ⑱ 4.4m		① 1.0m ② 1.2m ③ 1.4m ④ 1.6m ⑤ 1.8m ⑥ 2.0m ⑦ 2.2m ⑧ 2.4m ⑨ 2.6m ⑩ 2.8m ⑪ 3.0m ⑫ 3.2m ⑬ 3.4m ⑭ 3.6m ⑮ 3.8m ⑯ 4.0m ⑰ 4.2m	① 標準 ② 標準以外
J 9 トラックレン賃料補正 実数入力(無)		J 10 ラフレレン賃料補正	J 11 ラフレレン賃料補正 実数入力(無)
		① 標準 ② 標準以外	

(注)1 作業が深夜(22時から翌5時)にかかる場合は、J8・J10条件で②標準以外を選択し、J9・J11条件に深夜割増率を入力する。(少数点以下2位(3位以下四捨五入))

■単価登録：材料費：鉄筋コンクリート大型水路(Y0800005) ■諸雑費(まるめ)

現行

⑥ 水路用鉄筋コンクリートL形ブロック機械据付 (WP005041、WP005042)

8. 施工単価入力基準表

水路用L形ブロック機械据付工

コード	WP005041	施工単位	個
施工区分	入力条件		
各種	J 1 製品1個当り質量		J 2 接合材
	① 80kg 超え 450kg 以下 ② 450kg 超え 800kg 以下 ③ 800kg 超え 1100kg 以下 ④ 1100kg 超え 1500kg 以下 ⑤ 1500kg 超え 1900kg 以下 ⑥ 1900kg 超え 2200kg 以下 ⑦ 2200kg 超え 2600kg 以下 ⑧ 2600kg 超え 3000kg 以下 ⑨ 3000kg 超え 3400kg 以下 ⑩ 3400kg 超え 3800kg 以下 ⑪ 3800kg 超え 4000kg 以下		① モルタル ② モルタル以外
J 3 接合調整材		J 4 敷きモルタル幅	J 5 1個当り製品長さ
① モルタル ② モルタル以外		① 0.3m ② 0.4m ③ 0.5m ④ 0.6m ⑤ 0.7m ⑥ 0.8m ⑦ 0.9m ⑧ 1.0m ⑨ 1.1m ⑩ 1.2m ⑪ 1.3m ⑫ 1.4m ⑬ 1.5m ⑭ 1.6m ⑮ 1.7m ⑯ 1.8m ⑰ 1.9m ⑱ 2.0m ⑲ 2.1m ⑳ 2.2m ㉑ 2.3m ㉒ 2.4m ㉓ 2.5m ㉔ 敷モルタル以外	① 2000(mm/個) ② 1000(mm/個)
J 6 ラフレレンクレン賃料補正		J 7 ラフレレンクレン賃料補正	
① 標準(1.0) ② 標準以外		実数入力(無)	

(注)1 J5条件で②標準以外を選択した場合、J6条件にてR02土木工事標準積算基準書(電気通信編)Ⅷ-3-73の深夜割増計算式にて算出した率を入力する。(少数点以下2位(3位以下四捨五入))

■単価登録：材料費：L型ブロック(Y0800005) ■諸雑費(まるめ)

改定

⑥ 水路用鉄筋コンクリートL形ブロック機械据付 (WP005041、WP005042)

8. 施工単価入力基準表

水路用L形ブロック機械据付工

コード	WP005041	施工単位	個
施工区分	入力条件		
各種	J 1 製品1個当り質量		J 2 接合材
	① 80kg 超え 450kg 以下 ② 450kg 超え 800kg 以下 ③ 800kg 超え 1100kg 以下 ④ 1100kg 超え 1500kg 以下 ⑤ 1500kg 超え 1900kg 以下 ⑥ 1900kg 超え 2200kg 以下 ⑦ 2200kg 超え 2600kg 以下 ⑧ 2600kg 超え 3000kg 以下 ⑨ 3000kg 超え 3400kg 以下 ⑩ 3400kg 超え 3800kg 以下 ⑪ 3800kg 超え 4000kg 以下		① モルタル ② モルタル以外
J 3 接合調整材		J 4 敷きモルタル幅	J 5 1個当り製品長さ
① モルタル ② モルタル以外		① 0.3m ② 0.4m ③ 0.5m ④ 0.6m ⑤ 0.7m ⑥ 0.8m ⑦ 0.9m ⑧ 1.0m ⑨ 1.1m ⑩ 1.2m ⑪ 1.3m ⑫ 1.4m ⑬ 1.5m ⑭ 1.6m ⑮ 1.7m ⑯ 1.8m ⑰ 1.9m ⑱ 2.0m ⑲ 2.1m ⑳ 2.2m ㉑ 2.3m ㉒ 2.4m ㉓ 2.5m ㉔ 敷モルタル以外	① 2000(mm/個) ② 1000(mm/個)
J 6 ラフレレンクレン賃料補正		J 7 ラフレレンクレン賃料補正	
① 標準(1.0) ② 標準以外		実数入力(無)	

(注)1 作業が深夜(22時から翌5時)にかかる場合は、J5条件で②標準以外を選択し、J6条件に深夜割増率を入力する。(少数点以下2位(3位以下四捨五入))

■単価登録：材料費：L型ブロック(Y0800005) ■諸雑費(まるめ)

現行

⑦ リフト台車によるプレキャストコンクリート水路据付 (WP005101、WP995170)

7. 施工単価入力基準表

リフト台車によるコンクリート二次製品水路据付工

コード	WP005101	施工単位	本
施工区分	入力条件		
各種	J 1 鉄筋コンクリート二次製品		J 2 規格・脚数
	① ホックスカパート ② 大型フリューム ③ L形水路	① ハング式 25t 2脚 ② ハング式 15t 2脚 ③ ハング式 15t 1脚 ④ ハング式 6t 1脚	
J 3 規格・脚数		J 4 材料の質量区分	J 5 平均搬送距離
① ハング式 15t 1脚 ② ハング式 6t 1脚		① 10.0t/本以下 ② 10.0t/本を超え 15.0t/本以下	① 50m以下 ② 50mを超え 80m以下 ③ 80mを超え 120m以下 ④ 120mを超え 160m以下 ⑤ 160mを超え 200m以下 ⑥ 200mを超え 230m以下 ⑦ 230mを超え 250m以下
J 6 縦締め	J 7 ラフレンクレーン賃料補正	J 8 ラフレンクレーン賃料補正	J 9 発動発電機使用
① 有り ② 無し	① 標準(1.0) ② 標準以外	実数入力(無)	① 有り ② 無し

(注)1 J7条件で②標準以外を選択した場合、J8条件にてR02土木工事標準積算基準書(電気通信編)Ⅷ-3-73の深夜割増計算式にて算出した率を入力する。(少数点以下2位(3位以下四捨五入))

■単価登録：材料費：コンクリート二次製品 (Y0800004) ■諸雑費(まるめ)

リフト台車運転

コード	WP995170	施工単位	日
施工区分	入力条件		
各種	J 1 発動発電機使用		
	① 無し ② 有り		

■単価登録：材料費：電力料金 (Y75000000)、リフト台車賃料 (Y0800015) ■諸雑費(まるめ)

改定

⑦ リフト台車によるプレキャストコンクリート水路据付 (WP005101、WP995170)

7. 施工単価入力基準表

リフト台車によるコンクリート二次製品水路据付工

コード	WP005101	施工単位	本
施工区分	入力条件		
各種	J 1 鉄筋コンクリート二次製品		J 2 規格・脚数
	① ホックスカパート ② 大型フリューム ③ L形水路	① ハング式 25t 2脚 ② ハング式 15t 2脚 ③ ハング式 15t 1脚 ④ ハング式 6t 1脚	
J 3 規格・脚数		J 4 材料の質量区分	J 5 平均搬送距離
① ハング式 15t 1脚 ② ハング式 6t 1脚		① 10.0t/本以下 ② 10.0t/本を超え 15.0t/本以下	① 50m以下 ② 50mを超え 80m以下 ③ 80mを超え 120m以下 ④ 120mを超え 160m以下 ⑤ 160mを超え 200m以下 ⑥ 200mを超え 230m以下 ⑦ 230mを超え 250m以下
J 6 縦締め	J 7 ラフレンクレーン賃料補正	J 8 ラフレンクレーン賃料補正	J 9 発動発電機使用
① 有り ② 無し	① 標準(1.0) ② 標準以外	実数入力(無)	① 有り ② 無し

(注)1 作業が深夜(22時から翌5時)にかかる場合は、J7条件で②標準以外を選択し、J8条件に深夜割増率を入力する。(少数点以下2位(3位以下四捨五入))

■単価登録：材料費：コンクリート二次製品 (Y0800004) ■諸雑費(まるめ)

現行

③ ブロックマット設置工 (WP006009)

5. 施工単価入力基準表

ブロックマット敷設

コード	WP006009	施工単位	日
施工区分	入力条件		
各種	J 1		J 2
	歩掛区分		ラフレックレン賃料補正
	① 3.0m	① 標準	② 標準以外
② 4.0m	② 標準以外		
③ 5.0m			
④ 6.0m			
⑤ 7.0m			
	⑥ 8.0m		
J 3			
ラフレックレン賃料補正			
実数入力(無)			

(注)1 J2条件で②標準以外を選択した場合、J3条件にてR02土木工事標準積算基準書(電気通信編) VIII-3-73の深夜割増計算式にて算出した率を入力する。(少数点以下2位(3位以下四捨五入))

■単価登録：材料費：ブロックマット(Y0800002) ■諸雑費(率+まるめ)

改定

③ ブロックマット設置工 (WP006009)

5. 施工単価入力基準表

ブロックマット敷設

コード	WP006009	施工単位	日
施工区分	入力条件		
各種	J 1		J 2
	歩掛区分		ラフレックレン賃料補正
	① 3.0m	① 標準	② 標準以外
② 4.0m	② 標準以外		
③ 5.0m			
④ 6.0m			
⑤ 7.0m			
	⑥ 8.0m		
J 3			
ラフレックレン賃料補正			
実数入力(無)			

(注)1 作業が深夜(22時から翌5時)にかかる場合は、J2条件で②標準以外を選択し、J3条件に深夜割増率を入力する。(少数点以下2位(3位以下四捨五入))

■単価登録：材料費：ブロックマット(Y0800002) ■諸雑費(率+まるめ)

現行

③ 硬質ポリ塩化ビニル管機械布設 (WP007022)

5. 施工単価入力基準表

硬質ポリ塩化ビニル管機械布設

コード	WP007022	施工単位	m
施工区分	入力条件		
各種	J 1 材料の有無		J 2 管種区分(機械)
	① 有り ② 無し		① VP ② VW ③ VU ④ VM ⑤ VH
J 3 呼び径		J 4 管長	
① 250mm ② 300mm ③ 350mm ④ 400mm ⑤ 450mm ⑥ 500mm ⑦ 600mm	① 4m/本 ② 5m/本		

■単価登録：材料費：硬質ポリ塩化ビニル管 (Y0800004) ■諸雑費 (まるめ)

改定

③ 硬質ポリ塩化ビニル管機械布設 (WP007022)

5. 施工単価入力基準表

硬質ポリ塩化ビニル管機械布設

コード	WP007022	施工単位	m
施工区分	入力条件		
各種	J 1 材料の有無		J 2 管種区分(機械)
	① 有り ② 無し		① VP ② VW ③ VU ④ VM ⑤ VH
J 3 呼び径		J 4 管長	
① 250mm ② 300mm ③ 350mm ④ 400mm ⑤ 450mm ⑥ 500mm ⑦ 600mm	① 4m/本 ② 5m/本		

■単価登録：材料費：硬質ポリ塩化ビニル管 (Y0800004) ■諸雑費 (率+まるめ)

現行

④ 強化プラスチック複合管機械布設 (WP007041)

5. 施工単価入力基準表

強化プラスチック複合管機械布設

コード	WP007041	施工単位	本
施工区分	入力条件		
各種	J 1 管区分		J 2 管形
	① 直管 ② 短管 ③ 異形管	① 4.0m 管 ② 6.0m 管	
J 3 管径(4.0m 管)		J 4 管径(6.0m 管)	J 5 材料の有無
① 200mm ② 250mm ③ 300mm ④ 350mm ⑤ 400mm ⑥ 450mm ⑦ 500mm ⑧ 600mm ⑨ 700mm ⑩ 800mm ⑪ 900mm ⑫ 1000mm ⑬ 1100mm ⑭ 1200mm ⑮ 1350mm ⑯ 1500mm ⑰ 1650mm ⑱ 1800mm ⑲ 2000mm ⑳ 2200mm ㉑ 2400mm ㉒ 2600mm ㉓ 2800mm ㉔ 3000mm		① 450mm ② 500mm ③ 600mm ④ 700mm ⑤ 800mm ⑥ 900mm ⑦ 1000mm ⑧ 1100mm ⑨ 1200mm ⑩ 1350mm ⑪ 1500mm ⑫ 1650mm ⑬ 1800mm ⑭ 2000mm	① 有り ② 無し
J 6 管種		J 7 異形管規格	J 8 短管の1本当り延長 実数入力(m)
① 1種 ② 2種 ③ 3種 ④ 4種 ⑤ 5種		① 0~30° ② 31~60° ③ 61~90°	
J 9 ラフレックレン賃料補正		J 10 ラフレックレン賃料補正	
① 標準(1.0) ② 標準以外		実数入力(無)	

(注)1 J9条件で②標準以外を選択した場合、J10条件にてR02土木工事標準積算基準書(電気通信編)Ⅷ-3-73の深夜割増計算式にて算出した率を入力する。(少数点以下2位(3位以下四捨五入))

■単価登録: 材料費: 強化プラスチック複合管 (Y080001 (m)、Y0800004 (本)、Y0800005 (個)) ■諸雑費 (まるめ)

改定

④ 強化プラスチック複合管機械布設 (WP007041)

5. 施工単価入力基準表

強化プラスチック複合管機械布設

コード	WP007041	施工単位	本
施工区分	入力条件		
各種	J 1 管区分		J 2 管形
	① 直管 ② 短管 ③ 異形管	① 4.0m 管 ② 6.0m 管	
J 3 管径(4.0m 管)		J 4 管径(6.0m 管)	J 5 材料の有無
① 200mm ② 250mm ③ 300mm ④ 350mm ⑤ 400mm ⑥ 450mm ⑦ 500mm ⑧ 600mm ⑨ 700mm ⑩ 800mm ⑪ 900mm ⑫ 1000mm ⑬ 1100mm ⑭ 1200mm ⑮ 1350mm ⑯ 1500mm ⑰ 1650mm ⑱ 1800mm ⑲ 2000mm ⑳ 2200mm ㉑ 2400mm ㉒ 2600mm ㉓ 2800mm ㉔ 3000mm		① 450mm ② 500mm ③ 600mm ④ 700mm ⑤ 800mm ⑥ 900mm ⑦ 1000mm ⑧ 1100mm ⑨ 1200mm ⑩ 1350mm ⑪ 1500mm ⑫ 1650mm ⑬ 1800mm ⑭ 2000mm	① 有り ② 無し
J 6 管種		J 7 異形管規格	J 8 短管の1本当り延長 実数入力(m)
① 1種 ② 2種 ③ 3種 ④ 4種 ⑤ 5種		① 0~30° ② 31~60° ③ 61~90°	
J 9 ラフレックレン賃料補正		J 10 ラフレックレン賃料補正	
① 標準(1.0) ② 標準以外		実数入力(無)	

(注)1 作業が深夜(22時から翌5時)にかかる場合は、J9条件で②標準以外を選択し、J10条件に深夜割増率を入力する。(少数点以下2位(3位以下四捨五入))

■単価登録: 材料費: 強化プラスチック複合管 (Y080001 (m)、Y0800004 (本)、Y0800005 (個)) ■諸雑費 (率+まるめ)

新旧対照表 令和5年度 土地改良工事積算基準(土木工事)(J条件詳細版)

現行

改定

⑤ ダクタイル鑄鉄管機械布設 (WP007052)

6. 施工単価入力基準表

ダクタイル鑄鉄管機械布設

コード	WP007052	施工単位	本
施工区分	入力条件		
各種	J 1 管区分		J 2 管径(管長)
	① 直管 ② 短管 ③ 異形管	① 150mm(5.0m) ③ 250mm(5.0m) ⑤ 350mm(6.0m) ⑦ 450mm(6.0m) ⑨ 600mm(6.0m) ⑪ 800mm(6.0m) ⑬ 1000mm(6.0m) ⑮ 1200mm(6.0m) ⑰ 1500mm(6.0m) ⑲ 1600mm(5.0m) ⑳ 1650mm(5.0m) ㉑ 1800mm(5.0m) ㉒ 2000mm(5.0m)	② 200mm(5.0m) ④ 300mm(6.0m) ⑥ 400mm(6.0m) ⑧ 500mm(6.0m) ⑩ 700mm(6.0m) ⑫ 900mm(6.0m) ⑭ 1100mm(6.0m) ⑯ 1350mm(6.0m) ⑳ 1600mm(4.0m) ㉑ 1650mm(4.0m) ㉒ 1800mm(4.0m) ㉓ 2000mm(4.0m)
J 3 形		J 4 管種グループ	J 5 管種
① K形 ② T形 ③ ALW形		① 1~2.5種 ② 3~4.5種、農A種 ③ 5種、農B種 ④ DC/DD種 ⑤ AL1種 ⑥ AL2種	① 3種 ② 4種 ③ 農A種
J 6 管種2		J 7 規格	J 8 材料の有無(本管)
① 1種 ② 2種		① ダクタイル異形管K形1類 ② ダクタイル異形管K形2類 ③ ダクタイル異形管K形3類 ④ ダクタイル異形管両受曲管K形90° ⑤ ダクタイル異形管両受曲管K形45°迄 ⑥ ダクタイル片受フラインド管K形1~47° ⑦ ダクタイル片受フラインド管K形48~89° ⑧ ダクタイル両受フラインド管K形1~47° ⑨ ダクタイル両受フラインド管K形48~89°	① 有り ② 無し
J 9 材料の有無(接合部品)		J 10 異形管数量 実数入力(kg)	J 11 ラフレックレン資料補正(1~2.5種用)
① 有り ② 無し			① 標準(1.0) ② 標準以外
J 12 ラフレックレン資料補正(1~2.5種用) 実数入力(無)		J 13 ラフレックレン資料補正(3~4.5種用)	J 14 ラフレックレン資料補正(3~4.5種用) 実数入力(無)
		① 標準(1.0) ② 標準以外	
J 15 ラフレックレン資料補正(5種用)		J 16 ラフレックレン資料補正(5種用)	J 17 ラフレックレン資料補正(DC/DD種用)
① 標準(1.0) ② 標準以外		実数入力(無)	① 標準(1.0) ② 標準以外
J 18 ラフレックレン資料補正(DC/DD種用) 実数入力(無)		J 19 ラフレックレン資料補正(AL1種用)	J 20 ラフレックレン資料補正(AL1種用)
		① 標準(1.0) ② 標準以外	実数入力(無)
J 21 ラフレックレン資料補正(AL2種用)		J 22 ラフレックレン資料補正(AL2種用)	
① 標準(1.0) ② 標準以外		実数入力(無)	

(注)1 J10・J12・J14・J16・J18・J20条件で②標準以外を選択した場合、J11・J13・J15・J17・J19・J21条件にてR02土木工事標準積算基準書

(電気通信編)Ⅷ-3-73の深夜割増計算式にて算出した率を入力する。(少数点以下2位(3位以下四捨五入))

■単価登録：ダクタイル鑄鉄管(Y2931000)、鑄鉄管接合部品(Y2932000)、材料費：異形管(Y08010007) ■諸雑費(まるめ)

⑤ ダクタイル鑄鉄管機械布設 (WP007052)

6. 施工単価入力基準表

ダクタイル鑄鉄管機械布設

コード	WP007052	施工単位	本
施工区分	入力条件		
各種	J 1 管区分		J 2 管径(管長)
	① 直管 ② 短管 ③ 異形管	① 150mm(5.0m) ③ 250mm(5.0m) ⑤ 350mm(6.0m) ⑦ 450mm(6.0m) ⑨ 600mm(6.0m) ⑪ 800mm(6.0m) ⑬ 1000mm(6.0m) ⑮ 1200mm(6.0m) ⑰ 1500mm(6.0m) ⑲ 1600mm(5.0m) ㉑ 1650mm(5.0m) ㉒ 1800mm(5.0m) ㉓ 2000mm(5.0m)	② 200mm(5.0m) ④ 300mm(6.0m) ⑥ 400mm(6.0m) ⑧ 500mm(6.0m) ⑩ 700mm(6.0m) ⑫ 900mm(6.0m) ⑭ 1100mm(6.0m) ⑯ 1350mm(6.0m) ⑳ 1600mm(4.0m) ㉑ 1650mm(4.0m) ㉒ 1800mm(4.0m) ㉓ 2000mm(4.0m)
J 3 形		J 4 管種グループ	J 5 管種
① K形 ② T形 ③ ALW形		① 1・2種 ② 3~DA種 ③ DB種 ④ DC・DD種 ⑤ AL1種 ⑥ AL2種	① 3種 ② 4種 ③ DA種
J 6 管種2		J 7 規格	J 8 材料の有無(本管)
① 1種 ② 2種		① ダクタイル異形管K形1類 ② ダクタイル異形管K形2類 ③ ダクタイル異形管K形3類 ④ ダクタイル異形管両受曲管K形90° ⑤ ダクタイル異形管両受曲管K形45°迄	① 有り ② 無し
J 9 材料の有無(接合部品)		J 10 異形管数量 実数入力(kg)	J 11 ラフレックレン資料補正(1・2種用)
① 有り ② 無し			① 標準(1.0) ② 標準以外
J 12 ラフレックレン資料補正(1・2種用) 実数入力(無)		J 13 ラフレックレン資料補正(3~DA種用)	J 14 ラフレックレン資料補正(3~DA種用) 実数入力(無)
		① 標準(1.0) ② 標準以外	
J 15 ラフレックレン資料補正(DB種用)		J 16 ラフレックレン資料補正(DB種用)	J 17 ラフレックレン資料補正(DC・DD種用)
① 標準(1.0) ② 標準以外		実数入力(無)	① 標準(1.0) ② 標準以外
J 18 ラフレックレン資料補正(DC・DD種用) 実数入力(無)		J 19 ラフレックレン資料補正(AL1種用)	J 20 ラフレックレン資料補正(AL1種用)
		① 標準(1.0) ② 標準以外	実数入力(無)
J 21 ラフレックレン資料補正(AL2種用)		J 22 ラフレックレン資料補正(AL2種用)	
① 標準(1.0) ② 標準以外		実数入力(無)	

(注)1 作業が深夜(22時から翌5時)にかかる場合は、J10・J12・J14・J16・J18・J20条件で②標準以外を選択し、J11・J13・J15・J17・J19・

J21条件に深夜割増率を入力する。(少数点以下2位(3位以下四捨五入))

■単価登録：ダクタイル鑄鉄管(Y2931000)、鑄鉄管接合部品(Y2932000)、材料費：異形管(Y08010007) ■諸雑費(率+まるめ)

現行

改定

⑥ 鋼管機械布設 (WP007073、WP007074、WP007079、WP007080、WP007081)

⑥ 鋼管機械布設 (WP007073、WP007074、WP007079、WP007080、WP007081)

6. 施工単価入力基準表

6. 施工単価入力基準表

鋼管吊込据付 (φ600~1900)

鋼管吊込据付 (φ600~1900)

コード	WP007073	施工単位	日
施工区分	入力条件		
各種	J 1 布設管		J 2 口径
	① 4.0m 管 ② 6.0m 管 ③ 9.0m 管	① 600mm ② 700mm ③ 800mm ④ 900mm ⑤ 1000mm ⑥ 1100mm ⑦ 1200mm ⑧ 1350mm ⑨ 1500mm ⑩ 1600mm ⑪ 1650mm ⑫ 1800mm ⑬ 1900mm	
	J 3 板厚	J 4 賃料補正	J 5 賃料補正
	① 6.0mm ② 7.0mm ③ 8.0mm ④ 9.0mm ⑤ 10.0mm ⑥ 11.0mm ⑦ 12.0mm ⑧ 13.0mm ⑨ 14.0mm ⑩ 15.0mm ⑪ 16.0mm ⑫ 17.0mm ⑬ 18.0mm ⑭ 19.0mm ⑮ 20.0mm ⑯ 21.0mm ⑰ 22.0mm ⑱ 23.0mm ⑲ 24.0mm ⑳ 25.0mm	① 標準 ② 標準以外	実数入力(無)

コード	WP007073	施工単位	日
施工区分	入力条件		
各種	J 1 布設管		J 2 口径
	① 4.0m 管 ② 6.0m 管 ③ 9.0m 管	① 600mm ② 700mm ③ 800mm ④ 900mm ⑤ 1000mm ⑥ 1100mm ⑦ 1200mm ⑧ 1350mm ⑨ 1500mm ⑩ 1600mm ⑪ 1650mm ⑫ 1800mm ⑬ 1900mm	
	J 3 板厚	J 4 賃料補正	J 5 賃料補正
	① 6.0mm ② 7.0mm ③ 8.0mm ④ 9.0mm ⑤ 10.0mm ⑥ 11.0mm ⑦ 12.0mm ⑧ 13.0mm ⑨ 14.0mm ⑩ 15.0mm ⑪ 16.0mm ⑫ 17.0mm ⑬ 18.0mm ⑭ 19.0mm ⑮ 20.0mm ⑯ 21.0mm ⑰ 22.0mm ⑱ 23.0mm ⑲ 24.0mm ⑳ 25.0mm	① 標準 ② 標準以外	実数入力(無)

(注)1 J4条件で②標準以外を選択した場合、J5条件にてR02土木工事標準積算基準書(電気通信編)Ⅷ-3-73の深夜割増計算式にて算出した率を入力する。(小数点以下2位(3位以下四捨五入))

(注)1 作業が深夜(22時から翌5時)にかかる場合は、J4条件で②標準以外を選択し、J5条件に深夜割増率を入力する。(小数点以下2位(3位以下四捨五入))

■登録単価: 鋼管 (Y4900001) ■諸雑費 (まるめ)

■登録単価: 鋼管 (Y4900001) ■諸雑費 (まるめ)

新旧対照表 令和5年度 土地改良工事積算基準(土木工事)(J条件詳細版)

現行			
鋼管吊込据付 (φ2000~3000)			
コード	WP007074	施工単位	日
施工区分	入力条件		
各種	J 1 布設管	J 2 口径	
	① 4.0m 管 ② 6.0m 管 ③ 9.0m 管	① 2000mm ② 2100mm ③ 2200mm ④ 2300mm ⑤ 2400mm ⑥ 2500mm ⑦ 2600mm ⑧ 2700mm ⑨ 2800mm ⑩ 2900mm ⑪ 3000mm	
J 3 板厚		J 4 賃料補正	J 5 賃料補正
① 11.0mm ② 12.0mm ③ 13.0mm ④ 14.0mm ⑤ 15.0mm ⑥ 16.0mm ⑦ 17.0mm ⑧ 18.0mm ⑨ 19.0mm ⑩ 20.0mm ⑪ 21.0mm ⑫ 22.0mm ⑬ 23.0mm ⑭ 24.0mm ⑮ 25.0mm ⑯ 26.0mm ⑰ 27.0mm ⑱ 28.0mm ⑲ 29.0mm ⑳ 30.0mm		① 標準 ② 標準以外	実数入力(無)
J 6 賃料補正		J 7 賃料補正	J 8 賃料補正
① 標準 ② 標準以外		実数入力(無)	① 標準 ② 標準以外
J 9 賃料補正		J 10 賃料補正	J 11 賃料補正
実数入力(無)		① 標準 ② 標準以外	実数入力(無)

(注)1 J4・J6・J8・J10条件で②標準以外を選択した場合、J5・J7・J9・J11条件にR02土木工事標準積算基準書(電気通信編)Ⅷ-3-73の深夜割増計算式にて算出した率を入力する。(小数点以下2位(3位以下四捨五入))

■登録単価：鋼管 (Y4900001) ■諸雑費 (まるめ)

改定			
鋼管吊込据付 (φ2000~3000)			
コード	WP007074	施工単位	日
施工区分	入力条件		
各種	J 1 布設管	J 2 口径	
	① 4.0m 管 ② 6.0m 管 ③ 9.0m 管	① 2000mm ② 2100mm ③ 2200mm ④ 2300mm ⑤ 2400mm ⑥ 2500mm ⑦ 2600mm ⑧ 2700mm ⑨ 2800mm ⑩ 2900mm ⑪ 3000mm	
J 3 板厚		J 4 賃料補正	J 5 賃料補正
① 11.0mm ② 12.0mm ③ 13.0mm ④ 14.0mm ⑤ 15.0mm ⑥ 16.0mm ⑦ 17.0mm ⑧ 18.0mm ⑨ 19.0mm ⑩ 20.0mm ⑪ 21.0mm ⑫ 22.0mm ⑬ 23.0mm ⑭ 24.0mm ⑮ 25.0mm ⑯ 26.0mm ⑰ 27.0mm ⑱ 28.0mm ⑲ 29.0mm ⑳ 30.0mm		① 標準 ② 標準以外	実数入力(無)
J 6 賃料補正		J 7 賃料補正	J 8 賃料補正
① 標準 ② 標準以外		実数入力(無)	① 標準 ② 標準以外
J 9 賃料補正		J 10 賃料補正	J 11 賃料補正
実数入力(無)		① 標準 ② 標準以外	実数入力(無)

(注)1 作業が深夜(22時から翌5時)にかかるときは、J4・J6・J8・J10条件で②標準以外を選択し、J5・J7・J9・J11条件に深夜割増率を入力する。(小数点以下2位(3位以下四捨五入))

■登録単価：鋼管 (Y4900001) ■諸雑費 (まるめ)

現行

鋼管継手塗装

コード	WP007081	施工単位	箇所
施工区分	入力条件		
各種	J 1 塗装箇所		J 2 耐衝撃シート設置の有無
	① 内面塗装 ② 外面塗装	① 設置あり ② 設置なし	
J 3 板厚			
①	600mm		
②	700mm		
③	800mm		
④	900mm		
⑤	1000mm		
⑥	1100mm		
⑦	1200mm		
⑧	1350mm		
⑨	1500mm		
⑩	1600mm		
⑪	1650mm		
⑫	1800mm		
⑬	1900mm		
⑭	2000mm		
⑮	2100mm		
⑯	2200mm		
⑰	2300mm		
⑱	2400mm		
⑲	2500mm		
⑳	2600mm		
㉑	2700mm		
㉒	2800mm		
㉓	2900mm		
㉔	3000mm		

■単価登録: 液状エポキシ樹脂塗料 (Y2942000)、希釈材 (Y0511000)、ジョイントコート (Y2946000)、耐衝撃シート (Y2947000)

■諸雑費 (率)、諸雑費 (まるめ)

改定

鋼管継手塗装

コード	WP007081	施工単位	箇所
施工区分	入力条件		
各種	J 1 塗装箇所		J 2 耐衝撃シート設置の有無
	① 内面塗装 ② 外面塗装	① 設置あり ② 設置なし	
J 3 板厚			
①	600mm		
②	700mm		
③	800mm		
④	900mm		
⑤	1000mm		
⑥	1100mm		
⑦	1200mm		
⑧	1350mm		
⑨	1500mm		
⑩	1600mm		
⑪	1650mm		
⑫	1800mm		
⑬	1900mm		
⑭	2000mm		
⑮	2100mm		
⑯	2200mm		
⑰	2300mm		
⑱	2400mm		
⑲	2500mm		
⑳	2600mm		
㉑	2700mm		
㉒	2800mm		
㉓	2900mm		
㉔	3000mm		

■単価登録: 液状エポキシ樹脂塗料 (Y2942000)、希釈材 (Y0511000)、ジョイントコート (Y2946000)、耐衝撃シート (Y2947000)

■諸雑費 (率+まるめ)

現行

⑨ FRPM管切断 (WP007061)

5. 施工単価入力基準表

管切断 (FRPM管)

コード	WP007061	施工単位	箇所
施工区分	入力条件		
	J 1		
	口径		
各 種	①	200mm	
	②	250mm	
	③	300mm	
	④	350mm	
	⑤	400mm	
	⑥	450mm	
	⑦	500mm	
	⑧	600mm	
	⑨	700mm	
	⑩	800mm	
	⑪	900mm	
	⑫	1000mm	
	⑬	1100mm	
	⑭	1200mm	
	⑮	1350mm	
	⑯	1500mm	
	⑰	1600mm	
	⑱	1650mm	
	⑳	1800mm	
		㉑	2000mm

■単価登録：なし ■諸雑費（率+まるめ）

改定

⑨ FRPM管切断 (WP007061)

5. 施工単価入力基準表

管切断 (FRPM管)

コード	WP007061	施工単位	箇所
施工区分	入力条件		
	J 1		
	口径		
各 種	①	200mm	
	②	250mm	
	③	300mm	
	④	350mm	
	⑤	400mm	
	⑥	450mm	
	⑦	500mm	
	⑧	600mm	
	⑨	700mm	
	⑩	800mm	
	⑪	900mm	
	⑫	1000mm	
	⑬	1100mm	
	⑭	1200mm	
	⑮	1350mm	
	⑯	1500mm	
	⑰	1600mm	
	⑱	1650mm	
	⑳	1800mm	
		㉑	2000mm

J 2

パイプカッター賃料

実数入力 (円)

J 3

週休2日補正 (機械賃料補正)

- ① 補正無し
- ② 4週8休 (1.04)
- ③ 4週7休以上、4週8休以下 (1.03)
- ④ 4週6休以上、4週7休以下 (1.01)

■単価登録：なし ■諸雑費（率+まるめ）

現行

⑪ 制水弁据付工（機械）(WP007092)

5. 施工単価入力基準表

制水弁機械据付

コード	WP007092	施工単位	基
施工区分	入力条件		
各種	J 1 形式		J 2 材質
	① 仕切弁 ② ハタフライ弁	① 鋳鉄製 ② 樹脂製	
J 3 管径（仕切弁）		J 4 管径（ハタフライ弁）	J 5 使用機械
① 250mm ② 300mm ③ 350mm ④ 400mm ⑤ 450mm ⑥ 500mm ⑦ 600mm ⑧ 700mm ⑨ 800mm ⑩ 900mm ⑪ 1000mm	① 250mm ② 300mm ③ 350mm ④ 400mm ⑤ 450mm ⑥ 500mm ⑦ 600mm ⑧ 700mm ⑨ 800mm ⑩ 900mm ⑪ 1000mm ⑫ 1100mm ⑬ 1200mm ⑭ 1350mm ⑮ 1500mm	① フランジ形 ② フランジレス形	
J 6 材料の有無		J 7 ラフレックレン賃料補正	J 8 ラフレックレン賃料補正
① 有り ② 無し	① 標準(1.0) ② 標準以外	実数入力（無）	

(注) 1. J6条件で②標準以外を選択した場合、J7条件にてR02土木工事標準積算基準書（電気通信編）Ⅷ-3-73の深夜割増計算式にて算出した率を入力する。（少数点以下2位（3位以下四捨五入））

■単価登録：制水弁（Y2935000） ■諸雑費（まるめ）

改定

⑪ 制水弁据付工（機械）(WP007092)

5. 施工単価入力基準表

制水弁機械据付

コード	WP007092	施工単位	基
施工区分	入力条件		
各種	J 1 形式		J 2 材質
	① 仕切弁 ② ハタフライ弁	① 鋳鉄製 ② 樹脂製	
J 3 管径（仕切弁）		J 4 管径（ハタフライ弁）	J 5 使用機械
① 250mm ② 300mm ③ 350mm ④ 400mm ⑤ 450mm ⑥ 500mm ⑦ 600mm ⑧ 700mm ⑨ 800mm ⑩ 900mm ⑪ 1000mm	① 250mm ② 300mm ③ 350mm ④ 400mm ⑤ 450mm ⑥ 500mm ⑦ 600mm ⑧ 700mm ⑨ 800mm ⑩ 900mm ⑪ 1000mm ⑫ 1100mm ⑬ 1200mm ⑭ 1350mm ⑮ 1500mm	① フランジ形 ② フランジレス形	
J 6 材料の有無		J 7 ラフレックレン賃料補正	J 8 ラフレックレン賃料補正
① 有り ② 無し	① 標準(1.0) ② 標準以外	実数入力（無）	

(注) 1 作業が深夜（22時から翌5時）にかかる場合は、J6条件で②標準以外を選択し、J7条件に深夜割増率を入力する。（少数点以下2位（3位以下四捨五入））

■単価登録：制水弁（Y2935000） ■諸雑費（まるめ）

現行

改定

8. 道 路 工

8. 道 路 工

① 路体・路床工 WN210540	242
② コンクリート舗装工 WP008031	243
③ 砂利舗装工 WP008041、WP008042	248
④ グースアスファルト舗装工 WB410730、WB410740、WB410720	251
⑤ PC橋架設工 WB471720、WB473910、WB473920、WB473930、WB473940、WB473980 WB473990、WB474000、WB474030	255
⑥ 防護柵設置工 WB420110、WB420120、WB420140	268

※WBコードは国交省土木工事標準積算基準書参照。

① 路体・路床工 WN210540	242
② コンクリート舗装工 WP008031	243
③ グースアスファルト舗装工 WB410730、WB410740、WB410720	251
④ PC橋架設工 WB471720、WB473910、WB473920、WB473930、WB473940、WB473980 WB473990、WB474000、WB474030	255
⑤ 防護柵設置工 WB420110、WB420120、WB420140	268

※WBコードは国交省土木工事標準積算基準書参照。

現行

改定

③ 砂利舗装工 (WP008041、WP008042)

7. 施工単価入力基準表

砂利舗装工 (人力)

コード	WP008041	施工単位	m2
施工区分	入力条件		
各種	J 1 作業内容		J 2 材料割増率
	① 敷均し ② 不陸整正+敷均し		① 舗装面仕上げ無し ② 舗装面仕上げ有り
J 3 敷砂利仕上がり厚さ			
実数入力 (m)			

■単価登録：材料費：敷砂利 (Y0800003) ■諸雑費 (まるめ)

砂利舗装工 (機械)

コード	WP008042	施工単位	m2
施工区分	入力条件		
各種	J 1 機種		J 2 ﾊﾞｯｸﾙ・作業内容
	① ﾊﾞｯｸﾙ ② 小型ﾊﾞｯｸﾙ		① 敷均し ② 不陸整正+敷均し
J 3 小型ﾊﾞｯｸﾙ・作業内容		J 4 舗装面仕上げ	J 5 敷砂利仕上がり厚さ
① 敷均し ② 不陸整正+敷均し		① 無し ② 有り	実数入力 (m)

■単価登録：材料費：敷砂利 (Y0800003) ■諸雑費 (まるめ)

廃止
(参考歩掛へ移行)

現行	改定
<p>12. 地すべり防止工</p> <p>① 集水井工（ライナープレート土留工法） 352 WB340010、WB340020、WB340030、WB340040、WB340050</p> <p>② 集水井工（プレキャスト土留工法）WB340060、WB340070、WB340080 358</p> <p>③ 集排水ボーリング工（ロータリー式）【オプション入力】 362</p> <p>④ 集排水ボーリング孔洗浄工 WB340510、WB340530 367</p> <p>⑤ かご工 WB340410、WB340420、WB340430 370</p> <p>⑥ 山腹水路工 373 WB340210、WB340220、WB340230、WB340240、WB340250、WB340270、WB340280</p> <p>※WBコードは国交省土木工事標準積算基準書参照。</p>	<p>12. 地すべり防止工</p> <p>① 集水井工（ライナープレート土留工法） 352 WB340010、WB340020、WB340030、WB340040、WB340050</p> <p>② 集排水ボーリング工（ロータリー式）【オプション入力】 362</p> <p>③ 集排水ボーリング孔洗浄工 WB340510、WB340530 367</p> <p>④ かご工 WB340410、WB340420、WB340430 370</p> <p>⑤ 山腹水路工 373 WB340210、WB340220、WB340230、WB340240、WB340250、WB340270、WB340280</p> <p>※WBコードは国交省土木工事標準積算基準書参照。</p>

現行

改定

⑫ 敷鉄板設置撤去 (WP018054)

5. 施工単価入力基準表

敷鉄板設置・撤去工

コード	WP018054	施工単位	m2
施工区分	入力条件		
	J 1		
	施工区分		
各種	① 敷設 ② 撤去 ③ 敷設・撤去		

■単価登録：なし ■諸雑費（まるめ）

⑫ 敷鉄板設置撤去 (WP018054)

5. 施工単価入力基準表

敷鉄板設置・撤去工 (農水)

コード	WP018054	施工単位	m2
施工区分	入力条件		
	J 1		
	施工区分		
各種	① 敷設 ② 撤去 ③ 敷設・撤去		

■単価登録：なし ■諸雑費（まるめ）

現行

② パイプライン継目試験 (WP019011)

4. 施工単価入力基準表

管水路継目試験工

コード	WP019011	施工単位	箇所
施工区分	入 力 条 件		
各 種	J 1		J 2
	管類		管径
	① FRPM 管	① 900mm	
	② DCIP 管	② 1000mm	
		③ 1100mm	
		④ 1200mm	
		⑤ 1350mm	
		⑥ 1500mm	
		⑦ 1650mm	
		⑧ 1800mm	
		⑨ 2000mm	
		⑩ 2100mm	
		⑪ 2200mm	
		⑫ 2300mm	
		⑬ 2400mm	
		⑭ 2600mm	
		⑮ 2800mm	
		⑯ 3000mm	

■単価登録：継目試験機賃料 (Y5930000)

■諸雑費 (まるめ)

改定

② パイプライン継目試験 (WP019011)

4. 施工単価入力基準表

管水路継目試験工

コード	WP019011	施工単位	箇所
施工区分	入 力 条 件		
各 種	J 1		J 2
	管類		管径
	① FRPM 管	① 900mm	
	② DCIP 管	② 1000mm	
		③ 1100mm	
		④ 1200mm	
		⑤ 1350mm	
		⑥ 1500mm	
		⑦ 1650mm	
		⑧ 1800mm	
		⑨ 2000mm	
		⑩ 2100mm	
		⑪ 2200mm	
		⑫ 2300mm	
		⑬ 2400mm	
		⑭ 2600mm	
		⑮ 2800mm	
		⑯ 3000mm	
J 3		J 4	
管継目試験器機械賃料		週休2日補正 (機械賃料補正)	
実数入力 (円)		① 補正無し	
		② 4週8休 (1.04)	
		③ 4週7休以上、4週8休以下 (1.03)	
		④ 4週6休以上、4週7休以下 (1.01)	

■単価登録：継目試験機賃料 (Y5930000)

■諸雑費 (まるめ)

現行

改定

2. 共 通 工

2. 共 通 工

① 平石張工【オプション入力】	528
② 現場打コンクリート法砕工 WB220390、WB220313、WB220312	531
③ 空洞コンクリートブロック積 WP002028	535
④ 石積類とりこわし WP002052、WP092052	536
⑤ 骨材再生工（自走式）WB225300、WB225310	539
⑥ 柵工 WP002014	542
⑦ ガス切断・開先加工 WP002104、WP002103	544
⑧ 溶接（電気）WP002101	546
⑨ ネットフェンス撤去工 WP002017、WP002018	548
⑩ コンクリート矢板工 WN222610、WN222620	551

※WBコードは国交省土木工事標準積算基準書参照。

① 平石張工【オプション入力】	528
② 現場打コンクリート法砕工 WB220390、WB220313、WB220312	531
③ 空洞コンクリートブロック積 WP002028	535
④ 石積類とりこわし WP002052、WP092052	536
⑤ 骨材再生工（自走式）WB225300、WB225310	539
⑥ 柵工 WP002014	542
⑦ ガス切断・開先加工 WP002104、WP002103	544
⑧ 溶接（電気）WP002101	546
⑨ ネットフェンス撤去工 WP002017、WP002018	548

※WBコードは国交省土木工事標準積算基準書参照。

現行

改定

⑩ コンクリート矢板工 (WN222610、WN222620)

8. 施工単価入力基準表

パイプロ工法によるコンクリート矢板打込み

コード	WN222610	施工単位	枚
施工区分	入力条件		
各種	J 1 矢板幅(B)		J 2 打込長(L)
	① 50cm ② 100cm		① 1m 以下 ② 2m 以下 ③ 3m 以下 ④ 4m 以下 ⑤ 5m 以下 ⑥ 6m 以下

■単価登録：コンクリート矢板 (Y0273000) ■諸雑費 (率+まるめ)

WJ併用工法によるコンクリート矢板打込み

コード	WN222620	施工単位	枚
施工区分	入力条件		
各種	J 1 矢板幅(B)		J 2 打込長(L)
	① 50cm ② 100cm		① 1m 以下 ② 2m 以下 ③ 3m 以下 ④ 4m 以下 ⑤ 5m 以下 ⑥ 6m 以下 ⑦ 7m 以下 ⑧ 8m 以下 ⑨ 9m 以下
	J 3 最大N値	J 4 パイプロ仕様	J 5 水源の有無
	① $N_{max} \leq 15$ ② $15 < N_{max} \leq 30$	① 45kW ② 60kW	① 有 ② 無

■単価登録：コンクリート矢板 (Y0273000) ■諸雑費 (率+まるめ)

廃止

現行

改定

4. 基礎工

- ① 木杭打込み(人力) WP004001 562
- ② 木杭打込み(機械) WP004010 564
- ③ 中層混合処理工 WB223410 566

※WBコードは国交省土木工事標準積算基準書参照。

4. 基礎工

- ① 木杭打込み(機械) WP004010 564
- ② 中層混合処理工 WB223410 566

※WBコードは国交省土木工事標準積算基準書参照。

現行

改定

① 木杭打込み(人力) (WP004001)

5. 施工単価入力基準表

木杭人力打設

コード	WP004001	施工単位	本
施工区分	入力条件		
各種	J 1 杭長		J 2 末口径
	① 1.2m ② 1.5m		① 6cm ② 9cm ③ 12cm ④ 15cm
	J 3 根入率		J 4 土質
① 0.1 ② 0.2 ③ 0.3 ④ 0.4 ⑤ 0.5 ⑥ 0.6 ⑦ 0.7 ⑧ 0.8 ⑨ 0.9 ⑩ 1.0			① 飽和した砂、ロ-ム、粘土 ② 湿った赤土、粘土 ③ 軟弱地盤

■単価登録：木杭 (Y0425000) ■諸雑費 (まるめ)

廃止

現行

② 木杭打込み(機械) (WP004010、WP995130)

5. 施工単価入力基準表

木杭打設工(機械)

コード	WP004010	施工単位	本
施工区分	入力条件		
各種	なし		

■単価登録：木杭(Y0425000) ■諸雑費(率+まるめ)

油圧ブレーカ運転

コード	WP995130	施工単位	日
施工区分	入力条件		
各種	なし		

■単価登録：材料費(Y0800015)※油圧ブレーカ機械賃料

■諸雑費(率+まるめ)

改定

② 木杭打込み(機械) (WP004010、WP995130)

5. 施工単価入力基準表

木杭打設工(機械)

コード	WP004010	施工単位	本
施工区分	入力条件		
各種	J 1		J 2
	油圧ブレーカ機械賃料 実数入力(円)		週休2日補正(機械賃料補正) ① 補正無し ② 4週8休(1.04) ③ 4週7休以上、4週8休以下(1.03) ④ 4週6休以上、4週7休以下(1.01)

■単価登録：木杭(Y0425000) ■諸雑費(率+まるめ)

油圧ブレーカ運転

コード	WP995130	施工単位	日
施工区分	入力条件		
各種	J 1		J 2
	油圧ブレーカ機械賃料 実数入力(円)		週休2日補正(機械賃料補正) ① 補正無し ② 4週8休(1.04) ③ 4週7休以上、4週8休以下(1.03) ④ 4週6休以上、4週7休以下(1.01)

■諸雑費(率+まるめ)

現行

改定

③ 強化プラスチック複合管機械布設 (たて込み簡易土留) (WP007042)

③ 強化プラスチック複合管機械布設 (たて込み簡易土留) (WP007042)

5. 施工単価入力基準表

5. 施工単価入力基準表

強化プラスチック複合管機械布設 たて込み簡易土留

強化プラスチック複合管機械布設 たて込み簡易土留

コード	WP007042	施工単位	本
施工区分	入力条件		
各種	J 1 管区分		J 2 布設管
	① 直管 ② 短管 ③ 異形管	① 4.0m 管 ② 6.0m 管	
J 3 管径(4.0m 管)		J 4 管径(6.0m 管)	J 5 材料の有無
① 200mm ② 250mm ③ 300mm ④ 350mm ⑤ 400mm ⑥ 450mm ⑦ 500mm ⑧ 600mm ⑨ 700mm ⑩ 800mm ⑪ 900mm ⑫ 1000mm ⑬ 1100mm ⑭ 1200mm ⑮ 1350mm ⑯ 1500mm ⑰ 1650mm ⑱ 1800mm ⑲ 2000mm ⑳ 2200mm ㉑ 2400mm ㉒ 2600mm ㉓ 2800mm ㉔ 3000mm		① 450mm ② 500mm ③ 600mm ④ 700mm ⑤ 800mm ⑥ 900mm ⑦ 1000mm ⑧ 1100mm ⑨ 1200mm ⑩ 1350mm ⑪ 1500mm ⑫ 1650mm ⑬ 1800mm ⑭ 2000mm	① 有り ② 無し
J 6 管種		J 7 異形管規格	J 8 短管の1本当り延長
① 1種 ② 2種 ③ 3種 ④ 4種 ⑤ 5種		① 0~30° ② 31~60° ③ 61~90°	実数入力(m)
J 9 ラフレックレン賃料補正		J 10 ラフレックレン賃料補正	
① 標準(1.0) ② 標準以外		実数入力(無)	

コード	WP007042	施工単位	本
施工区分	入力条件		
各種	J 1 管区分		J 2 布設管
	① 直管 ② 短管 ③ 異形管	① 4.0m 管 ② 6.0m 管	
J 3 管径(4.0m 管)		J 4 管径(6.0m 管)	J 5 材料の有無
① 200mm ② 250mm ③ 300mm ④ 350mm ⑤ 400mm ⑥ 450mm ⑦ 500mm ⑧ 600mm ⑨ 700mm ⑩ 800mm ⑪ 900mm ⑫ 1000mm ⑬ 1100mm ⑭ 1200mm ⑮ 1350mm ⑯ 1500mm ⑰ 1650mm ⑱ 1800mm ⑲ 2000mm ⑳ 2200mm ㉑ 2400mm ㉒ 2600mm ㉓ 2800mm ㉔ 3000mm		① 450mm ② 500mm ③ 600mm ④ 700mm ⑤ 800mm ⑥ 900mm ⑦ 1000mm ⑧ 1100mm ⑨ 1200mm ⑩ 1350mm ⑪ 1500mm ⑫ 1650mm ⑬ 1800mm ⑭ 2000mm	① 有り ② 無し
J 6 管種		J 7 異形管規格	J 8 短管の1本当り延長
① 1種 ② 2種 ③ 3種 ④ 4種 ⑤ 5種		① 0~30° ② 31~60° ③ 61~90°	実数入力(m)
J 9 ラフレックレン賃料補正		J 10 ラフレックレン賃料補正	
① 標準(1.0) ② 標準以外		実数入力(無)	

(注)1 J9条件で②標準以外を選択した場合、J10条件にてR02土木工事標準積算基準書(電気通信編)Ⅷ-3-73の深夜割増計算式にて算出した率を入力する。(少数点以下2位(3位以下四捨五入))

(注)1 作業が深夜(22時から翌5時)にかかる場合は、J9条件で②標準以外を選択し、J10条件に深夜割増率を入力する。(少数点以下2位(3位以下四捨五入))

■単価登録：材料費：強化プラスチック複合管(Y080001(m)、Y0800004(本)、Y0800005(個))

■単価登録：材料費：強化プラスチック複合管(Y080001(m)、Y0800004(本)、Y0800005(個))

■諸雑費(率)、諸雑費(まるめ)

■諸雑費(率+まるめ)

現行

④ ダクタイトル鑄鉄管機械布設(たて込み簡易土留) (WP007053)

6. 施工単価入力基準表

ダクタイトル鑄鉄管機械布設 たて込み簡易土留

コード	WP007053	施工単位	本
施工区分	入力条件		
各種	J1 管区分		J2 管径(管長)
	① 直管 ② 短管 ③ 異形管	① 150mm(5.0m) ③ 250mm(5.0m) ⑤ 350mm(6.0m) ⑦ 450mm(6.0m) ⑨ 600mm(6.0m) ⑪ 800mm(6.0m) ⑬ 1000mm(6.0m) ⑮ 1200mm(6.0m) ⑰ 1500mm(6.0m) ⑲ 1600mm(5.0m) ⑳ 1650mm(5.0m) ㉑ 1800mm(5.0m) ㉒ 2000mm(5.0m)	② 200mm(5.0m) ④ 300mm(6.0m) ⑥ 400mm(6.0m) ⑧ 500mm(6.0m) ⑩ 700mm(6.0m) ⑫ 900mm(6.0m) ⑭ 1100mm(6.0m) ⑯ 1350mm(6.0m) ⑳ 1600mm(4.0m) ㉑ 1800mm(4.0m) ㉒ 2000mm(4.0m)
J3 形		J4 管種グループ	J5 管種
① K形 ② T形 ③ ALW形		① 1~2.5種 ② 3~4.5種 ③ 5種、農B種 ④ DC/DD種 ⑤ AL1種 ⑥ AL2種	① 3種 ② 4種 ③ 農A種
J6 管種2		J7 規格	J8 材料の有無(本管)
① 1種 ② 2種		① ダクタイトル異形管K形1類 ② ダクタイトル異形管K形2類 ③ ダクタイトル異形管K形3類 ④ ダクタイトル異形管両受曲管K形90° ⑤ ダクタイトル異形管両受曲管K形45°迄 ⑥ ダクタイトル片受フラインド管K形1~47° ⑦ ダクタイトル片受フラインド管K形48~89° ⑧ ダクタイトル両受フラインド管K形1~47° ⑨ ダクタイトル両受フラインド管K形48~89°	① 有り ② 無し
J9 材料の有無(接合部品)		J10 異形管数量 実数入力(kg)	J11 ラフレックレン賃料補正(1~2.5種用)
① 有り ② 無し			① 標準(1.0) ② 標準以外
J12 ラフレックレン賃料補正(1~2.5種用) 実数入力(無)		J13 ラフレックレン賃料補正(3~4.5種用)	J14 ラフレックレン賃料補正(3~4.5種用) 実数入力(無)
		① 標準(1.0) ② 標準以外	
J15 ラフレックレン賃料補正(5種用)		J16 ラフレックレン賃料補正(5種用) 実数入力(無)	J17 ラフレックレン賃料補正(DC/DD種用)
① 標準(1.0) ② 標準以外			① 標準(1.0) ② 標準以外
J18 ラフレックレン賃料補正(DC/DD種用) 実数入力(無)		J19 ラフレックレン賃料補正(AL1種用)	J20 ラフレックレン賃料補正(AL1種用)
		① 標準(1.0) ② 標準以外	実数入力(無)
J21 ラフレックレン賃料補正(AL2種用)		J22 ラフレックレン賃料補正(AL2種用)	
① 標準(1.0) ② 標準以外		実数入力(無)	

(注)1 J10・J12・J14・J16・J18・J20条件で②標準以外を選択した場合、J11・J13・J15・J17・J19・J21条件にてR02土木工事標準積算基準書(電気通信編)Ⅷ-3-73の深夜割増計算式にて算出した率を入力する。(小数点以下2位(3位以下四捨五入))

■単価登録：材料費：ダクタイトル鑄鉄管(Y2931000)、材料費：異形管(Y0800007)、鑄鉄管接合部品(Y2932000)

■諸雑費(率)、諸雑費(まるめ)

改定

④ ダクタイトル鑄鉄管機械布設(たて込み簡易土留) (WP007053)

6. 施工単価入力基準表

ダクタイトル鑄鉄管機械布設 たて込み簡易土留

コード	WP007053	施工単位	本
施工区分	入力条件		
各種	J1 管区分		J2 管径(管長)
	① 直管 ② 短管 ③ 異形管	① 150mm(5.0m) ③ 250mm(5.0m) ⑤ 350mm(6.0m) ⑦ 450mm(6.0m) ⑨ 600mm(6.0m) ⑪ 800mm(6.0m) ⑬ 1000mm(6.0m) ⑮ 1200mm(6.0m) ⑰ 1500mm(6.0m) ⑲ 1600mm(5.0m) ㉑ 1650mm(5.0m) ㉒ 1800mm(5.0m) ㉓ 2000mm(5.0m)	② 200mm(5.0m) ④ 300mm(6.0m) ⑥ 400mm(6.0m) ⑧ 500mm(6.0m) ⑩ 700mm(6.0m) ⑫ 900mm(6.0m) ⑭ 1100mm(6.0m) ⑯ 1350mm(6.0m) ⑳ 1600mm(4.0m) ㉑ 1650mm(4.0m) ㉒ 1800mm(4.0m) ㉓ 2000mm(4.0m)
J3 形		J4 管種グループ	J5 管種
① K形 ② T形 ③ ALW形		① 1・2種 ② 3~DA種 ③ DB種 ④ DC・DD種 ⑤ AL1種 ⑥ AL2種	① 3種 ② 4種 ③ DA種
J6 管種2		J7 規格	J8 材料の有無(本管)
① 1種 ② 2種		① ダクタイトル異形管K形1類 ② ダクタイトル異形管K形2類 ③ ダクタイトル異形管K形3類 ④ ダクタイトル異形管両受曲管K形90° ⑤ ダクタイトル異形管両受曲管K形45°迄	① 有り ② 無し
J9 材料の有無(接合部品)		J10 異形管数量 実数入力(kg)	J11 ラフレックレン賃料補正(1・2種用)
① 有り ② 無し			① 標準(1.0) ② 標準以外
J12 ラフレックレン賃料補正(1・2種用) 実数入力(無)		J13 ラフレックレン賃料補正(3~DA種用)	J14 ラフレックレン賃料補正(3~DA種用) 実数入力(無)
		① 標準(1.0) ② 標準以外	
J15 ラフレックレン賃料補正(DB種用)		J16 ラフレックレン賃料補正(DB種用) 実数入力(無)	J17 ラフレックレン賃料補正(DC・DD種用)
① 標準(1.0) ② 標準以外			① 標準(1.0) ② 標準以外
J18 ラフレックレン賃料補正(DC・DD種用) 実数入力(無)		J19 ラフレックレン賃料補正(AL1種用)	J20 ラフレックレン賃料補正(AL1種用)
		① 標準(1.0) ② 標準以外	実数入力(無)
J21 ラフレックレン賃料補正(AL2種用)		J22 ラフレックレン賃料補正(AL2種用)	
① 標準(1.0) ② 標準以外		実数入力(無)	

(注)1 作業が深夜(22時から翌5時)にかかる場合は、J10・J12・J14・J16・J18・J20条件で②標準以外を選択し、J11・J13・J15・J17・J19・J21条件に深夜割増率を入力する。(小数点以下2位(3位以下四捨五入))

■単価登録：材料費：ダクタイトル鑄鉄管(Y2931000)、材料費：異形管(Y0800007)、鑄鉄管接合部品(Y2932000)

■諸雑費(率+まるめ)

現行

⑤ 鋼管機械布設 (小口径) (WP007072、WP007078)

6. 施工単価入力基準表

鋼管吊込据付 (φ80~500)

コード	WP007072	施工単位	日
施工区分	入力条件		
各種	J 1 布設管		J 2 口径(6.0m管)
	① 6.0m管 ② 9.0m管	① 80mm ② 100mm ③ 125mm ④ 150mm ⑤ 200mm ⑥ 250mm ⑦ 300mm ⑧ 350mm ⑨ 400mm ⑩ 450mm ⑪ 500mm	
J 3 板厚(6.0m管)		J 4 口径(9.0m管)	J 5 板厚(9.0m管)
① 4.2mm ② 4.5mm ③ 4.9mm ④ 5.0mm ⑤ 5.1mm ⑥ 5.5mm ⑦ 5.8mm ⑧ 6.0mm ⑨ 6.4mm ⑩ 6.6mm ⑪ 6.9mm ⑫ 7.0mm ⑬ 8.0mm ⑭ 9.0mm ⑮ 10.0mm		① 200mm ② 250mm ③ 300mm ④ 350mm ⑤ 400mm ⑥ 450mm ⑦ 500mm	① 5.8mm ② 6.0mm ③ 6.4mm ④ 6.6mm ⑤ 6.9mm ⑥ 7.0mm ⑦ 8.0mm ⑧ 9.0mm ⑨ 10.0mm
J 6 トラックレン賃料補正		J 7 トラックレン賃料補正	
① 標準 ② 標準以外		実数入力(無)	

(注)1 J6条件で②標準以外を選択した場合、J7条件にてR02土木工事標準積算基準書(電気通信編) VIII-3-73の深夜割増計算式にて算出した率を入力する。(小数点以下2位(3位以下四捨五入))

■単価登録: 鋼管 (Y4900001) ■諸雑費 (まるめ)

改定

⑤ 鋼管機械布設 (小口径) (WP007072、WP007078)

6. 施工単価入力基準表

鋼管吊込据付 (φ80~500)

コード	WP007072	施工単位	日
施工区分	入力条件		
各種	J 1 布設管		J 2 口径(6.0m管)
	① 6.0m管 ② 9.0m管	① 80mm ② 100mm ③ 125mm ④ 150mm ⑤ 200mm ⑥ 250mm ⑦ 300mm ⑧ 350mm ⑨ 400mm ⑩ 450mm ⑪ 500mm	
J 3 板厚(6.0m管)		J 4 口径(9.0m管)	J 5 板厚(9.0m管)
① 4.2mm ② 4.5mm ③ 4.9mm ④ 5.0mm ⑤ 5.1mm ⑥ 5.5mm ⑦ 5.8mm ⑧ 6.0mm ⑨ 6.4mm ⑩ 6.6mm ⑪ 6.9mm ⑫ 7.0mm ⑬ 8.0mm ⑭ 9.0mm ⑮ 10.0mm		① 200mm ② 250mm ③ 300mm ④ 350mm ⑤ 400mm ⑥ 450mm ⑦ 500mm	① 5.8mm ② 6.0mm ③ 6.4mm ④ 6.6mm ⑤ 6.9mm ⑥ 7.0mm ⑦ 8.0mm ⑧ 9.0mm ⑨ 10.0mm
J 6 トラックレン賃料補正		J 7 トラックレン賃料補正	
① 標準 ② 標準以外		実数入力(無)	

(注)1 作業が深夜(22時から翌5時)にかかる場合は、J6条件で②標準以外を選択し、J7条件に深夜割増率を入力する。(小数点以下2位(3位以下四捨五入))

■単価登録: 鋼管 (Y4900001) ■諸雑費 (まるめ)

現行	改定
<p>7. 道 路 工</p> <p>① 簡易ケーブルクレーン設置・撤去工【オプション入力】 610</p> <p>② ガードレール設置・撤去（橋梁建込）WP008060 611</p>	<p>7. 道 路 工</p> <p>① 簡易ケーブルクレーン設置・撤去工【オプション入力】 ② ガードレール設置・撤去（橋梁建込）WP008060 ③ 砂利舗装工 WP008041、WP008042</p>

現行

改定

新設
(標準歩掛からの移行)

③ 砂利舗装工 (WP008041、WP008042)

7. 施工単価入力基準表

砂利舗装工 (人力)

コード	WP008041	施工単位	m2
施工区分	入力条件		
各種	J 1 作業内容		J 2 材料割増率
	① 敷均し ② 不陸整正+敷均し		① 舗装面仕上げ無し ② 舗装面仕上げ有り
J 3 敷砂利仕上がり厚さ			
実数入力 (m)			

■単価登録：材料費：敷砂利 (Y0800003) ■諸雑費 (まるめ)

砂利舗装工 (機械)

コード	WP008042	施工単位	m2
施工区分	入力条件		
各種	J 1 機種		J 2 パツホリ・作業内容
	① パツホリ (敷均し幅 2.5m 以上) ② 小型パツホリ (敷均し幅 2.0m 以上 2.5m 未満)		① 敷均し ② 不陸整正+敷均し
J 3 小型パツホリ・作業内容		J 4 舗装面仕上げ	J 5 敷砂利仕上がり厚さ
① 敷均し ② 不陸整正+敷均し		① 無し ② 有り	実数入力 (m)

■単価登録：材料費：敷砂利 (Y0800003) ■諸雑費 (まるめ)

現行

改定

8. ほ場整備工

- ① 雑物除去（水田ほ場整備工）WP010006 614
- ② 畦畔ブロック（人力）WP010001 615
- ③ 弾丸暗渠工 WP010015 616
- ④ 自動埋設暗渠工【細部運用使用】 617

8. ほ場整備工

- ① 雑物除去（水田ほ場整備工）WP010006 614
- ② 畦畔ブロック（人力）WP010001 615
- ③ 弾丸暗渠工 WP010015 616

現行

① 開水路目地補修工（成型ゴム挿入工）（WP014501、WP094501）

5. 施工単価入力基準表

開水路目地補修工（成型ゴム挿入工）（箱抜き工）

コード	WP014501	施工単位	m
施工区分	入力条件		
各種	なし		

■単価登録：材料費：ブレード損耗費（Y0800006） ■諸雑費（率+まるめ）

開水路目地補修工（成型ゴム挿入工）（目地設置工）

コード	WP094501	施工単位	m
施工区分	入力条件		
各種	J1		
	成型ゴム目地		
	① 50×50		

■単価登録：材料費：成型ゴム目地（Y0800001）、接着材（Y1605000）
■諸雑費（率+まるめ）

改定

① 開水路目地補修工（成型ゴム挿入工）（WP014501、WP094501）

5. 施工単価入力基準表

開水路目地補修工（成型ゴム挿入工）（箱抜き工）

コード	WP014501	施工単位	m
施工区分	入力条件		
各種	なし		

■諸雑費（率+まるめ）

開水路目地補修工（成型ゴム挿入工）（目地設置工）

コード	WP094501	施工単位	m
施工区分	入力条件		
各種	J1		
	成型ゴム目地		
	① 50×50		

■単価登録：材料費：成型ゴム目地（Y0800001）、接着材（Y1605000）
■諸雑費（率+まるめ）